

北部山間地域の地域資源を活かしたサイクルツーリズムの推進について

総合政策部 総合政策課

TEL:0284-20-2103

1 趣旨

市内北部地域の豊かな自然の中の適度な勾配の山道を走るヒルクライムや、市内中心部を通る渡良瀬川堤防沿いのサイクリングルートなどを楽しむ「サイクリスト」が年々増えています。

このような状況を捉え、本市の持つ魅力的な地域資源を活用し、「サイクリスト」が訪れやすい環境整備を進め、既存の観光資源との相乗効果により、来訪者の増加と地域活性化に寄与する取組みを行うことについて報告するものです。

2 実施内容

(1) 受入環境の整備

自転車を駐輪するための「サイクルラック」の協力店舗等への設置、コースの誘導看板の整備、協力店舗等であることを視覚的にわかりやすく示すための「サイン」の掲示など。

(2) 魅力的な情報の発信・拡散

市ホームページやSNS（主にインスタグラム※）を利用し、ヒルクライムを中心としたサイクリングルート、駐車場、休憩場所、協力店舗、サイクルラック設置場所、「SNS映え」スポットなどの情報を発信し、来訪者や閲覧者によるさらなる情報拡散につなげる。

※インスタグラムのアプリ内で「足利サイクルツーリズム」と検索すると、アカウント名「ashikaga_cycle_tourism」が表示されます。

(3) その他

今後の事業実施にあたっては、民間企業との連携協定を活かすなど、より一層「官民連携」を意識して取り組みます。

3 実施体制 主体 足利サイクルツーリズム実行委員会

アドバイザー 宇都宮ブリッツェン

(サイクルスポーツマネージメント株式会社)

4 実行委員会の構成

(一社) 足利市観光協会、足利市農業協同組合、足利市坂西商工会、
自転車愛好家グループ ARMS 等